

◆ ニュース

1. 主要トピック

UAE

・ アブダビ税関が 2022 年および 2023 年第 1 四半期にリサイクルに供した模倣品は合計 578 点、価格にして 200 万 UAE ディルハムに相当する¹

2022 年および 2023 年第 1 四半期にアブダビ税関が押収した模倣品の価額はおよそ 200 万 UAE ディルハムに達した。押収品はリサイクルに回され、有線/無線のヘッドフォン等のスマート機器に転換されただけでなく、バッグ、衣類、腕時計、ベルト、綿製品、スポーツウェア等の有用な物資の製造に利用されたものもあった。

リサイクルできない模倣品は、所定の手続きに従い、法律面と環境面の要件を満たした上で廃棄されることとなった。

・ 2023 年第 1 四半期にドバイ税関が処理した模倣品関連の事案は 112 件、問題となった商品の数は 1,000 万点近くに及び、見積価格にして 2,900 万 UAE ディルハムに相当²³

ドバイ税関は、知的財産の保護、環境に対する責務の推進、模倣品の危険性に関する公衆の啓発を確約しているが、その姿勢は賞賛すべきものである。

今後 10 年間にドバイ経済の規模を倍増させることを目指して、ドバイの外国貿易部門は「ドバイ経済アジェンダ (D33)」 (Dubai Economic Agenda D33⁴⁵) に示された目標を積極的に追求し、世界三大経済都市の一角を占める存在として地歩を固めつつある。

適正に構築されたサービスとプロジェクトを活用することにより、ドバイ税関は、通関手続の自動化を円滑に推進し、業務管理を改善し、営業収益を増大させつつある。これらはすべて、より多くの投資と取引をドバイの商業部門にもたらす要因となっている。

2023 年第 1 四半期にドバイ税関が処理した知的財産紛争の件数は 112 件、問題となった模倣品の数は 960 万点、価額にして 2,885 万 UAE ディルハムに及んでいる。このうち 43,780 点の模倣品については、24 回にわたるリサイクル作業が実施された。⁶

¹ <https://wam.ae/en/details/1395303146387>

² <https://www.dubaicustoms.gov.ae/en/NewsCenter/Pages/NewsDetail.aspx?NewsId=1905>

³ <https://wam.ae/en/details/1395303151062>

⁴ [Dubai Economic Agenda D33 - The Official Portal of the UAE Government](#)

⁵ [Emirates News Agency - Mohammed bin Rashid launches Dubai Economic Agenda 'D33' with total economic targets of AED 32 trillion over next 10 years \(wam.ae\)](#)

⁶ <https://twitter.com/DubaiCustoms/status/1651091313679278083>

また、ドバイ税関が提出した押収報告書の件数は 502 件であった。魅力的な投資環境の醸成に向けて効果的な貢献を行うとともに、世界屈指のビジネス拠点・通商拠点としてのドバイ首長国の地位をさらに向上させることにより、ドバイ税関は、国家経済を支えるという自らの重要な役割を果たすべく鋭意努力している。⁷ ドバイ税関はまた、模倣品のリスクと危険性について公衆に対し啓発活動を展開した。

これまでにドバイ税関に登録された商標は 350 件、商事代理人となる業者の登録件数は 160 社に達している。税関登録により、さらに手厚い支援が知的財産保護に与えられる。また、ドバイ税関は組織的な啓発活動を展開し、同国の世界的な地位と競争力を高めるという政府首脳の間構想に従い、さまざまな取組を行っている。

・販売を目的として模倣品を所持していた男性の裁判がドバイで間もなく開始予定⁸

UAE の規制機関および行政機関があらゆる個人の知的財産権の保護に関して厳格な態度を示しているという事実はもはや知れ渡っており、今更指摘するほどのことではない。

現に今も、模倣品の所持・販売をめぐる裁判がドバイ軽罪裁判所 (Dubai Misdemeanor Court) で開始されようとしている。

所定の手続に従い、原告 (商標権者) の弁理士はドバイ経済開発局 (DED ; Department of Economic Development) に正式な訴状を提出し、実際には他人 (当該弁理士の依頼人) に帰属している商標を表示したワイヤーカッター (ペンチ) を被告が販売していると主張した。通常の慣行に従って当局は訴状を精査し、その分析を行った。訴状が受理可能であると当局が認定した時点で被告の店舗の強制捜査が行われ、模倣品が発見・押収されたため、結果的に被告は逮捕されることとなった。

被告は、尋問の過程で、自らが販売の意図を持って模倣品を所持していたと自白した。

UAE 商標法によれば、既存の登録商標に意匠や形状が類似した商標や他人に帰属する商標 (商標権者の同意を得た場合を除く) の使用が平均的な消費者を欺罔する可能性が高い場合、いかなる者もそのような商標を表示した製品を販売に供してはならないとされている。

・ドバイの高層ビル「ブルジュ・ハリファ」 (Burj Khalifa) がドメイン名「burjkhalifa.ae」を取得⁹

⁷ <https://www.arabnews.com/node/2288281/business-economy>

⁸ <https://www.khaleejtimes.com/uae/crime/dubai-man-faces-trial-for-possessing-selling-counterfeit-products?refresh=true>

⁹ <https://www.khaleejtimes.com/uae/burj-khalifa-gains-burjkhalifa-ae-domain-name?refresh=true>

電気通信デジタル規制局（TRA；Telecommunications and Digital Government Regulatory Authority）は、2003年以來、アラブ首長国連邦の電気通信を規制する当局となっている。

つい先ほど、TRAの技術開発事業担当執行役員を務める Mohammed Gheyath氏はドバイのラジオ番組に出演し、ドバイの高層ビルブルジュ・ハリファ（Burj Khalifa）の名称をドメイン名として使えるか否かという問題について語った。

同氏が番組中で語ったところでは、「burjkhalifa.com」というドメイン名を検索したところ、その名称は利用不可であったという。しかし同時に、「burjkhalifa.ae」というドメイン名の登録は検索しても見つからなかったという。この事実を知った Gheyath氏は自らラジオ番組への出演を願い出た。そして、TRAはドバイを象徴する高層ビルのために「burjkhalifa.ae」というドメイン名を直ちに確保した、と番組の中で発表したのである。同氏がこのような行動に出た背景には、現在TRAは末尾に「.ae」が付いたドメイン名を保護し、その使用を奨励する方向へ舵を取ろうとしているという事情があった。末尾が「.com」のドメイン名と比較すれば、末尾が「.ae」のドメイン名には、明確に策定されたTRAの政策と規則によって保護されているという強みがある。

Gheyath氏の説明によれば、「burjkhalifa.ae」というドメイン名の確保は、当該ドメインの使用につき正当な権利を有する者の権利を守り、知的財産権を守り、サイバースクワッターからドメインを保護しようという意図から行われたという。

トルコ

・トルコ・デザイン・ビジョン 2030 ワークショップ（Türkiye Design Vision 2030 Workshop）が開催¹⁰

2023年3月30、31日および4月1日の3日間、トルコ特許商標庁は、世界デザイン機構（WDO；World Design Organization）の協力を得て、デザインに係るトルコの政策および戦略を主題とするワークショップを開催した。

「トルコ・デザイン・ビジョン 2030 ワークショップ」と銘打ったこのワークショップには、産業技術副大臣の Mehmet Fatih KACIR氏、トルコ特許商標庁（TÜRKPATENT）長官の Cemil BAŞPINAR氏、トルコのシリコンバレーと呼ばれるテクノパーク「Informatics Valley」（トルコ語名は Bilişim Vadisi）の総支配人を務める Ahmet Serdar İBRAHİMCİOĞLU氏、世界デザイン機構（WDO）事務局長の David KUSUMA氏といった錚々たる面々が参加した。

今回のワークショップでは、「デザインの世界的トレンドの枠組みにおけるトルコのデザイン戦略」、「想定外の条件のためのデザイン」といったテーマが事細かに論議された。また、Bilişim VadisiがWDOの会員となることも発表された。

¹⁰ <https://www.turkpatent.gov.tr/en/news/turkiye-design-vision-2030-workshop>

さらに、デザイナーとして活躍する Sadik KARAMUSTAFA 氏が、「トルコ・デザイン諮問委員会名誉賞」(Turkish Design Advisory Council Honor Award)を受賞した。

オマーン

・オマーンの学生が感電防止機能を備えた、冷却装置としての使用も可能な給湯装置を製作¹¹

オマーンのソハール (Sohar) にある技術応用化学大学 (University of Technology and Applied Sciences) と提携関係にある TTamayuz Student Company が、1 台で 2 つの機能を果たす斬新な装置を発明した。この装置は給湯装置であるが冷却水の供給にも利用でき、さらに感電を防止する機能も備えている。給湯装置は円筒形で、最高 65°C までの湯を供給することができる。また、夏季には冷却水の給水装置としても使用でき、最低 23°C までの冷水を供給できる。温度設定は、使用者が各自の好みと必要に従って調整できるようになっている。

この装置の賢いところはセンサーがインストールされている点である。このセンサーは、装置が使用されている間は電力供給を遮断する役割を果たしている。これにより、装置使用者の感電を防止することが可能になる。

この装置は複数の学生によって発明されたが、彼らはさらに製品開発を進め、電力ではなく太陽エネルギーを使った製品を目指すという。

この発明はまだ特許を取得していないが、発明者チームは当該製品についてオマーン商工省から特許を取得する手続を進めている。それと同時に、利用可能な流通チャンネルを通じた製品の販売に取り組みつ、学術的・技術的な各種のコンペにも参加している。

・オマーン王国海軍の将校が新発明のエアコンディショナーについて世界的な特許を取得¹²

技官としてオマーン王国海軍 (RNO) に所属する Humaid bin Said Al Hinai 中尉 は、自らが発明したエアコンディショナーに関する国際特許をオマーン商工省知的財産庁、WIPO および PCT に登録した。このエアコンディショナーは、真空工学の原理に基づいて作動するものである。

発明者は、この発明を利用して、同種の製品を使用する際に通常発生する有害な気体の根絶を目指している。これら有害な気体は環境に害を及ぼすため、Al Hinai 中尉の発明は環境にやさしい製品であり、時代のニーズに合致している。

¹¹ <https://timesofoman.com/article/129363-omani-students-build-cooler-water-heater-that-prevents-electrocution>

¹² <https://www.omanobserver.om/article/1135593/oman/rno-engineer-gets-global-patent-for-novel-air-conditioner>

この製品は以下のような重要な（そして魅力的な）特徴を備えている。

- 環境にやさしい
- 低コストで経済的
- エネルギー消費が少ない
- メンテナンスに手間がかからない

現在、特許発明は家庭用およびオフィス用に設計されているが、将来的には特許技術の適用対象を自動車、工場その他の施設・設備にも拡大したいと発明者は考えている。

この発明は目下のところ試験段階にあり、試験が完了し、良好な結果が得られた暁には商業市場向けに量産されるものと予想される。

2. 他のトピック

UAE

・ 模倣品の自動車部品によって運転中に重要なコンポーネントに危険な不具合が発生する可能性（2023年4月6日）

<https://www.khaleejtimes.com/business/fake-parts-threaten-road-safety-and-residual-car-value-in-uae>

・ 保健予防省（MoHAP）が医療向けサプライチェーン管理を目的として貨物追跡用のデジタルプラットフォームを新設（2023年4月18日）

<https://www.khaleejtimes.com/healthcare/uae/uae-will-have-digital-hospitals-in-post-pandemic-era>

・ 模倣品の鎮痛剤がスーパーマーケットの店頭で発見される（2023年4月19日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/fake-panadol-hits-shelves-at-supermarkets>

・ UAE が世界知的所有権の日の祝賀行事を実施。今回の祝典ではイノベーションと創造性に関する女性の役割が注目された（2023年4月24日、2023年4月25日、2023年4月26日、2023年4月27日、2023年4月28日）

<https://www.facebook.com/eipa.ae/photos/pcb.6055366127852138/6055365974518820>

<https://www.facebook.com/eipa.ae/photos/a.3219174614804651/6046283612093723/>

<https://www.dubaicustoms.gov.ae/en/NewsCenter/Pages/NewsDetail.aspx?NewsId=1910>

<https://twitter.com/DubaiCustoms/status/1651280005568118812>

<https://wam.ae/en/details/1395303151031>

<https://wam.ae/en/details/1395303151060>

・「シャルジャ・アニメーション会議」において、書籍やイラスト作品に関する権利をアニメ制作業者に売却する手順について出版業者を啓発する情報提供がなされた（2023年4月25日）

<https://wam.ae/en/details/1395303150741>

<https://www.sharjahanimation.com/about>

・ロンドンで催された2023年第13回シティ・ウィーク・フォーラムの開催期間中に、UAE経済相はいくつかの国と二か国会議を行った（2023年4月25日）

<https://wam.ae/en/details/1395303150780>

<https://www.cityweekuk.com/>

・元ミス・レバノンの女性が提起した名誉棄損の訴訟においてドバイ控訴裁判所は下級審判決を支持（2023年4月27日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/ex-miss-lebanon-wins-slander-case>

・Al Mawakeb インターナショナルスクールが主催したイベント「Al Mawakeb Innovates 2023」は、イノベーションとサステナビリティに対する学生たちの認識を培うという点で未曾有の成功を収めた（2023年4月27日）

<https://www.khaleejtimes.com/kt-network/al-mawakeb-innovates-2023-a-groundbreaking-success-in-fostering-innovation-and-sustainability-among>

・偽ドル紙幣を用いた為替詐欺の犯人4名が収監された（2023年4月26日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/crime/dubai-four-jailed-to-be-deported-for-currency-exchange-fraud>

サウジアラビア

・視聴覚メディア総合委員会（GCAM: General Commission for Audiovisual Media）が2023年第1四半期に把握したメディア上の違法行為が4,000件を超える（2023年4月11日）

<https://twitter.com/gcamsa/status/1645865233838231584>

・SAIPの最近の姿勢を示す顕著な兆候（2023年4月13日）

<https://externalportal-backend-production.saip.gov.sa/sites/default/files/2023-04/%D9%86%D8%B4%D8%B1%D8%A9%20%D8%A7%D9%84%D9%85%D9%84%D9%8>

[3%D9%8A%D8%A9%20%D8%A7%D9%84%D9%81%D9%83%D8%B1%D9%8A%D8%A9%20-%20%D8%A7%D9%84%D8%B1%D8%A8%D8%B9%20%D8%A7%D9%84%D8%A7%D9%94%D9%88%D9%842023%D9%85.pdf](#)

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1646258073621741568>

<https://youtu.be/1lm6Ab3FxCE>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1646589783236378625>

<https://www.arabnews.com/node/2287721/business-economy>

- ・サウジー英国のパートナーシップがあらゆる分野で成長（2023年4月19日）

<https://www.arabnews.com/node/2289736>

- ・キング・アブドゥッラー科学技術大学（KAUST: King Abdullah University of Science and Technology）が人工衛星打ち上げ。先端技術を駆使した地球観測調査によってサウジアラビアを始めとする諸国を支援するため（2023年4月19日）

<https://laotiantimes.com/2023/04/19/kaust-launches-satellite-to-aid-saudia-arabia-and-other-countries-for-advanced-earth-observation-research/>

- ・世界的所有権の日を契機として、サウジアラビアは女性と知的財産の関係性に注目（2023年4月25日）

<https://www.saip.gov.sa/en/news/1937/>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1650951873006825496>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1651153017343754241>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1651310596678115330>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1651509023391227905>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1651591321516142592>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1650903748909187082>

トルコ

- ・第8回イスタンブール国際発明見本市が開催（2023年4月28日）

<https://www.ifia.com/event/isif-2023/>

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1651845693273788418>

レバノン

- ・インフレ対策として太陽光オーブンによるパン製造に注目集まる（2023年4月23日）

<https://www.euronews.com/green/2023/04/23/solar-baking-how-the-sun-is-helping-to-reduce-the-cost-of-bread-in-lebanon>

湾岸協力会議（GCC）

- ・ GCC 特許庁は 2023 年 4 月 1 日付で第 73 号の特許公報を発行（2023 年 4 月 6 日）

<https://twitter.com/GCCSG/status/1643938659509366784>

<https://www.gccpo.org/Doc/PatentGazette/Gazette/Gazette-E/73.pdf>

世界

- ・ WIPO のランドスケープ・レポート「Patent Landscape Report」：新型コロナの世界的流行の期間を通じた、新型コロナ関連のワクチンと治療に関する特許付与の実態に関する洞察が示されている（2023 年 4 月 20 日）

<https://www.wipo.int/edocs/pubdocs/en/wipo-pub-1075-23-en-covid-19-vaccines-and-therapeutics.pdf>

https://www.wipo.int/pressroom/en/articles/2023/article_0003.html

[特許庁委託]

中東知的財産ニューズレター Vol. 74

[著者]

United Trademark & Patent Services



[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所



2023年5月発行 禁無断転載

本ニューズレターは、United Trademark & Patent Services が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニューズレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニューズレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。